

体制届に関するQ&A (令和6年度申請用・横浜市版) 令和6年4月現在

Q1 体制届は加算に変更があった場合のみ申請するのか。

A1 全事業所提出が必要です。ただし、訪問系サービス（居宅介護・重度訪問介護・行動援護・同行援護）、地域定着支援は加算に変更があった場合のみ提出が必要になります。

Q2 体制届は昨年と加算の区分に変更がある部分のみの申請でよいのか。

A2 加算に変更がない箇所についても申請が必要です。例えば、福祉専門職員配置等加算の区分に変更がなくても福祉専門職員配置等加算の申請が必要です。
ただし、訪問系サービス・地域定着支援については、加算に変更があった場合のみ申請が必要です。

Q3 過去に提出している資格証の写し等は、新たに別添する必要があるか。

A3 取得する加算の別紙の添付は、過去に提出していても必須で提出してください。

Q4 申請の前に書類のチェックをしてもらえるか。

A4 事前のチェックは行いません。内容の確認・審査のうえ、書類の不備・不足がある場合は後日、担当よりご連絡をさせていただきます。

Q5 申請した書類の内容を確認したい。

A5 確認はできません。作成したデータを保存したり、申請書類のコピーを控える等により、事業所自身での対応をお願いします。

Q6 複数のサービスを提供している場合は、サービスごとに申請するのか。

A6 すべての書類をサービスごとに申請してください。（同一内容の書類でもサービスの種類分必要です。）複数の昼間実施サービスを行う多機能型事業所もサービスごとに書類の申請をお願いします。

Q7 申請しなければならない様式が分からない。

A7 申請時に必要な書類の様式等の取得は、「障害福祉情報サービスかながわ」に掲載している令和6年度の様式を使用ください。

<<https://shougai.rakuraku.or.jp/search-library/lower-3-3.html?topid=2&id=74>>

障害福祉情報サービスかながわ>文書/カテゴリ検索>2. 横浜市からのお知らせ>⑤体制届に関するお知らせ（障害者総合支援法）>『令和6年度体制届様式』

Q8 勤務形態一覧表にはいつの月の勤務を書くのか。

A8 特定の月ではなく当該事業所において標準としている勤務形態をお書きください。標準としているものが特にならない場合は直近の一个月分をお書きください。

Q9 勤務形態一覧表を事業所で使用しているものに差し替えて使用してよいのか。

A9 必ず所定の様式を使用してください。

Q10 アルバイト・契約等の非常勤職員は勤務形態一覧表に記載すべきか。

A10 記載してください。

Q11 4月1日付で管理者やサービス管理責任者等が変更になる。体制届を申請すれば変更届の申請は不要なのか。

A11 変更届の申請は別途必要です。

Q12 体制届の様式にパスワードロックがかかっていて編集ができない。パスワードを教えてほしい。

A12 様式には必要な計算式が入力されている箇所がありますので、様式は編集しないでください。入力できない箇所には入力しないようにしてください。

Q13 加算算定の基準日はいつにするのか。

A13 4月1日を基準としてください。

Q14 昨年の様式を使用してもよいのか。

A14 不可です。例年、様式については見直している部分があるため、必ず最新の様式でご申請ください。

Q15 地域区分を教えてほしい。

A15 横浜市内事業所の地域区分は「02」となります。